

平成 22 年 7 月 6 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

フィリピン共和国投資委員会との投資促進等への協力に関する覚書締結について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{ながやす} 永易 ^{かつのり} 克典）は、フィリピン共和国投資委員会（Board of Investments, Republic of the Philippines、委員長 貿易産業省次官 Elmer C. Hernandez、以下 BOI）と日本から同国への投資促進等への協力に関する覚書を、今般、締結いたしました。

BOI は、1967 年に同国投資インセンティブ法（Investment Incentive Act）の制定と同時に設立された貿易産業省管轄の外国投資誘致促進機関です。具体的には、毎年発表される投資優先計画（IPP：Investment Priority Plan）を策定するとともに、当該計画において指定された分野に投資する企業に対して、免税等各種優遇措置を付与するなど外国投資誘致政策を担う同国にとって極めて重要な機関です。

当行は BOI との間で長年にわたり、日比両国の経済発展に資するべく協力関係を築いてまいりました。2008 年 12 月には、日・フィリピン経済連携協定が発効し、両国間の貿易・投資自由化・拡大、相互依存関係深化の法的枠組みが整備されました。このような状況の中で、当行は、今般の覚書締結を機に、フィリピン関連の投資セミナー開催や投資ミッション派遣等に際して、BOI とこれまで以上に緊密に連携・協力しつつ、フィリピンへの投資・進出を検討している日系企業への支援を充実してまいります。

以上